

大阪・関西万博開催に向けた御意見

御所属 株式会社フェリシモ 代表取締役社長 御名前 矢崎 和彦 様

1. 2025年の大阪・関西万博に何を期待しますか。

(是非すべきこと、また、するべきではないこと、後世に残すべきもの等)

1970年の大阪万博はさまざまな意味で刺激的でしたが、その後の博覧会はどれも似たり寄ったりで、何の刺激も得られません。つくば博、花博、愛知万博、リスボン万博でさえそうでした。おそらく主催者サイドは趣向を凝らし長い時間と労力をかけて運営されているのですが、私の心に響く感動はありません。他の人も同じようなことを言っております。これはかなり深刻な問題だと思えます。当時は外国や外国人が珍しかった時代でした。しかも、東京五輪後のお祭りを希求していた日本、高度経済成長の只中にあった日本、いろいろな要素が混じり合って高い関心を集めたのだと思えます。今や刺激を満たしてくれるコンテンツはリアルとバーチャルの双方で溢れかえっています。

一方でオリンピックはどうでしょうか？1964年の頃とは全く違った形で進化を遂げてきました。参加国や選手団の増加などの規模拡大はもちろん、メディアを巧みに巻き込んだ展開で、国際的関心を集める大イベントとなり、商業的にも大きく成功しています。

そのオリンピックがパリ万博の関連イベントから始まったという事実を忘れるべきではありません。

(是非行なってほしいこととすべきではないと思うこと)

情報の発信主体が様変わりしています。国や企業が発信する情報をありがたく受け取る時代は終わっています。そんな時代にモノやパネルや動画を見せるだけの企業パビリオンを設けるという発想を捨てましょう。

一方で、価値生成に主体的に参画したいと考える人々の数は確実に増えています。今の人々は自らの人生を掛けるにふさわしい役割と舞台を求めています。

パリ万博から始まった五輪はアスリートたちの舞台となりました。しかし、舞台を求めているのはアスリートだけではありません。

今回の万博がさまざまな分野で活躍しようとする人々に新たな役割と舞台を提供する契機となったら、それがオリンピックのように時代を超えて継承されていくとしたら、どんなに素晴らしいことでしょう。

大阪関西万博アート展、大阪関西万博文学賞、大阪関西万博映画祭、大阪関西万博音楽コンクール、大阪関西万博和食コンクール、大阪関西万博こども書道展、大阪関西万博スタートアッププラン競技大会等々、いくらでもアイデアを出すことはできます。

もう一つ、別の観点からの提案です。ディズニーやUSJなどのテーマパークも活況を呈していますが、次の万博はそれらと比べても段違いにエキサイティングだと思われる存在になるべきだと思います。そのために企業や大学のナレッジを総動員して万国博覧会の歴史を画する万博として行って欲しいものです。

2. 大阪・関西万博で見せるべきコンテンツは何でしょうか。

(例：最先端技術の実証、SDGs 達成への貢献、ライフサイエンス分野との連携等)

1 億 2000 万人の全ての人々が参加する万博にしましょう。盛り上がると思います。

SDGs は総論的すぎるので焦点がぼやけると思います。もし SDGs を取り上げるなら 17 のテーマごとに、より絞り込んだ、クリエイティブでイノベティブなコンテンツを用意した方が良いと思います。

未来都市実験があちこちで始まっていますが、それらを完全超越した未来都市になっても面白いと思います。

3. 会場計画及びインフラ整備について、新たなアイデアや御意見をお願いします。

(例：会場のデザイン、水面や緑地の利活用、待ち時間のない万博とするための手法、災害対策、暑さ対策等)

よくあるどこかで見た会場デザインはやめましょう。

海が近いので海を利用したアクセス（神戸→会場）なども考えましょう。

建築資材などは 100%国産調達にこだわってみては如何でしょうか。

神戸や京都などにもサテライト会場を設けて来訪者の回遊性を高めましょう。

4. そのほか、御自由に御意見をお願いします。

楽しみです。大いに期待しております。

お手伝いできることがあるかどうか分かりませんが、必要とあらばお声掛けください。

以上